



BOSHIN DISCLOSURE 2021

房 総 信 用 組 合 の 現 況

令和3年度上半期(令和3年9月末現在)経営情報



房総信用組合

ホームページ <https://www.boshin.jp>

本部	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)5111	FAX:0475(23)9777	大原支店	いすみ市大原9231番地の3	TEL:0470(62)2225	FAX:0470(63)1807
本店	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)6111	FAX:0475(22)6112	白子支店	長生郡白子町五井1708番地の1	TEL:0475(33)3612	FAX:0475(33)3594
本納支店	茂原市本納1773番地	TEL:0475(34)3302	FAX:0475(34)3318	岬東支店	いすみ市岬町椎木1781番地3	TEL:0470(87)3166	FAX:0470(87)5971
一宮支店	長生郡一宮町一宮3089番地	TEL:0475(42)2061	FAX:0475(42)2071	茂原支店	茂原市高師町1丁目10番地5(本店内)	TEL:0475(24)3335	FAX:0475(24)3337
長南支店	長生郡長南町長南2474番地の4	TEL:0475(46)1159	FAX:0475(46)1303	鴨川支店	鴨川市横渚283番地の7	TEL:04(7092)1221	FAX:04(7093)1277
夷隅町支店	いすみ市刈谷189番地の1	TEL:0470(86)2150	FAX:0470(86)3689	勝浦支店	勝浦市勝浦28番地の1	TEL:0470(73)0025	FAX:0470(73)0099
町保支店	茂原市町保42番地の22	TEL:0475(24)2321	FAX:0475(25)4800	御宿支店	いすみ市大原9231番地の3(大原支店内)	TEL:0470(68)2731	FAX:0470(68)2115
岬支店	いすみ市岬町長者183番地の1	TEL:0470(87)2214	FAX:0470(87)7696				

ごあいさつ

平素より房総信用組合に格別のお引き立てを賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大により、影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本年も、令和3年度上半期の事業内容をまとめたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき房総信用組合へのご理解をより一層深めていただければ幸甚に存じます。

もっとも身近で頼りになる金融機関として、今後ともお客様のご期待に応えられるよう役職員力をあわせて業務に取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 三谷 徹



経営理念

房総信用組合は、お客様の繁栄と地域社会の発展に貢献します。

経営方針

- ・お客様の立場で考え行動します。
- ・健全で堅実な経営に徹します。
- ・明るく活力ある組織を確立します。

房総信用組合の概要

設立	昭和26年6月
出資金	1,138百万円
組合員数	28,678人
店舗数	14店舗 (茂原支店【本店内】・御宿支店【大原支店内】は店内店舗)
職員数	155人 (令和3年9月30日現在)

経営情報

令和3年度上半期(令和3年4月1日～令和3年9月30日)における経営情報をお知らせいたします。

貸借対照表

(単位:百万円)

【資産の部】	令和2年9月末	令和3年9月末	【負債の部】	令和2年9月末	令和3年9月末
現金	1,249	1,126	預金積金	135,180	137,771
預け金	54,762	54,057	借入金	5,800	6,900
有価証券	26,260	30,939	その他負債	368	314
貸出金	63,435	64,133	賞与引当金	50	49
その他資産	639	605	役員退職慰労引当金	161	173
有形固定資産	1,258	1,246	偶発損失引当金	8	8
無形固定資産	7	5	睡眠預金払戻引当金	1	3
繰延税金資産	136	22	再評価に係る繰延税金負債	58	58
債務保証見返	14	22	債務保証	14	22
貸倒引当金	△ 1,238	△ 1,441	負債の部合計	141,644	145,302
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,182)	(△ 1,389)	【純資産の部】		
資産の部合計	146,526	150,718	出資金	1,137	1,138
			利益剰余金	3,401	3,661
			組合員勘定計	4,539	4,800
			その他有価証券評価差額金	188	461
			土地再評価差額金	154	154
			評価・換算差額等合計	342	615
			純資産の部合計	4,881	5,415
			負債及び純資産の部合計	146,526	150,718

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

(注)借入金は、日銀のコロナ対策支援制度を活用した調達資金となります。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和2年9月末	令和3年9月末	科目	令和2年9月末	令和3年9月末
経常収益	790	988	経常利益	89	299
資金運用収益	722	742	特別利益	—	—
(うち貸出金利息)	547	556	特別損失	0	0
役務取引等収益	57	53	税引前当期純利益	89	299
その他業務収益	2	184	法人税・住民税及び事業税	12	12
その他経常収益	8	8	当期純利益	76	287
経常費用	701	688	前期繰越金	419	462
資金調達費用	12	9	当期末処分剰余金	496	750
(うち預金利息)	7	4			
役務取引等費用	55	49			
経費	628	625			
その他経常費用	4	4			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表しています。

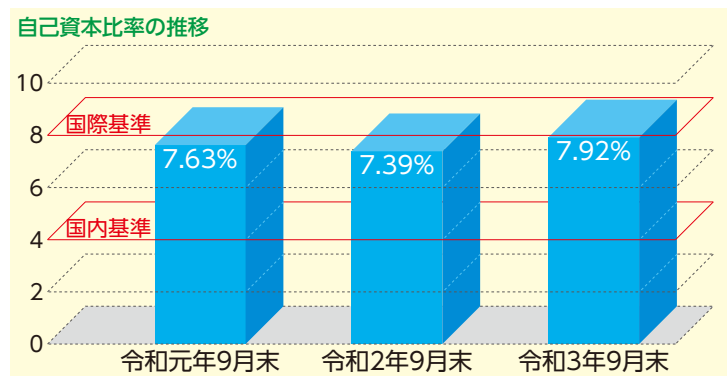
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額				(単位:百万円、%)			
区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和3年3月	993	882	113	993	100.00	100.00
	令和3年9月	1,001	887	113	1,001	100.00	100.00
危険債権	令和3年3月	4,159	2,015	1,275	3,290	79.12	59.49
	令和3年9月	4,161	2,039	1,275	3,315	79.67	60.12
要管理債権	令和3年3月	665	255	25	280	42.20	6.30
	令和3年9月	637	300	24	324	50.97	7.34
不良債権計	令和3年3月	5,818	3,150	1,414	4,565	78.46	53.03
	令和3年9月	5,799	3,227	1,413	4,641	80.02	54.96
正常債権	令和3年3月	58,495					
	令和3年9月	58,386					
合計	令和3年3月	64,313					
	令和3年9月	64,186					

※各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。(以下 同)

単体自己資本比率		(単位:%)	
	令和2年9月末	令和3年9月末	
単体自己資本比率	7.39	7.92	

自己資本比率の見方

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標であり、貸出金や有価証券等のリスク資産に対して、資本金や引当金等の自己資本の占める割合を表しています。この比率が高いほど、自己資本が豊富にあり経営基盤がしっかりしていると言えます。国内でのみ営業を行う金融機関に対しては4%、国際業務を営む金融機関に対しては8%という基準が定められています。当組合の自己資本比率は7.92%と国内基準を大きく上回っています。



(注) 令和3年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和3年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

<令和3年9月末の算出方法>

- 債務者区分については原則として令和3年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事由ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計です。

自己資本の構成に関する事項		(単位:百万円)	
項目		令和2年9月期	令和3年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		4,539	4,800
うち、出資金及び資本剰余金の額		1,137	1,138
うち、利益剰余金の額		3,401	3,661
うち、外部流出予定額(△)		—	—
うち、上記以外に該当するものの額		—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		56	52
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		56	52
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		27	20
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	4,622	4,873
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	5	3
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ)	4,617	4,869
信用リスク・アセットの額の合計額		59,962	58,818
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額		2,443	2,609
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	62,405	61,428
自己資本比率	((ハ)/(ニ))	7.39%	7.92%

(注) 平成26年度より新告示に基づく開示を行っております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)地域密着型金融推進計画

1. 取組方針

当組合は、「お客様の立場で考え行動します」を経営方針に、お客様・地域への貢献を基本的な目標として、地域に根ざした密度の濃いコミュニケーションをベースに、お客様の立場に立った金融機能の発揮を目指します。

2. 取組項目

- (1) お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮
 - ①. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析
 - ②. 最適なソリューションの提案
- (2) 地域の面的再生への積極的な協力
- (3) 地域や利用者に対する情報発信

3. 具体的な取組策

※新型コロナウイルス感染症に負けないお客様への取組

取組項目	担当部署	令和3年度取組計画	令和3年度上期(令和3/4月～令和3/9月末)取組結果
(1) お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮			
お取引先企業との日常的・継続的な面談等により、経営の悩み等を率直に相談できる信頼関係を構築し、経営の目標や課題等を把握・分析し、ライフステージに応じた課題の解決支援に取組めます。	融資部	・事業者のライフステージに応じた課題解決にあたり、事前に決算分析や不良資産等を確認後、訪問面談を主体とした経営者とのヒアリングを実施し、経営上の課題・問題点や、強み・弱み、を理解しているかを判断し、今後の事業展開を経営者と共有し、進捗状況の管理やソリューション提案を実施し、継続的な解決支援に取組めます。(経営支援課)	・事業者のライフステージに応じた課題解決を目的として、訪問面談を主体とした経営者とのヒアリングを実施し、事業展開する中で課題、問題点に対するソリューション提案を実施致しました。
①. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析	融資部	・業務委託契約先であります千葉県中小企業診断士協会と連携し、当組合の取引先事業者に対して、各種経営課題、問題を見極めライフステージを判断して課題・問題の解決に取り組めます。(経営支援課)	・業務委託契約先である千葉県中小企業診断士協会の診断士と週1回取引先事業者に訪問し、事業先地域の商圏データ等を活用し経営者とリレーションを深め各種補助金、HPの作成、経営改善計画書の作成等で経営課題等の解決に取り組めました。
お取引先企業のライフステージの見極めと、ライフステージに応じた目標や課題の把握・分析		・経営改善計画書策定先については、事業所の決算期ごとに経営改善計画と実績の比較・検討を行います。達成状況が思わしくない項目等について、その要因や改善策の妥当性を債務者とともに再検討を行い、その後の計画達成策の状況をモニタリングすることにより、計画が達成できるよう、できる限りアドバイスに努めます。また、外部的要因が大きく影響した先については、再度の改善計画書策定を協議していきます。(経営支援課)	・経営改善計画書作成先については、決算期毎に計画と実績の比較検討を実施し達成状況が思わしくない項目については、経営者と共有意識を持ち改善に取り組めました。新型コロナウイルス感染症の影響で上期、緊急事態宣言が発令されていた為、今後の見通しも不透明であることから、経営改善計画書の再策定には至っておりません。
お取引先企業自身による目標の実現や課題の解決に向けた主体的な取組みの促進(気づき)	融資部	・ライフステージに応じたコンサルティング機能発揮するため、よろず支援拠点サテライト相談所、中小企業119を活用した専門家派遣支援、再生支援協議会及び事業引継ぎ支援センター等の公的外部支援機関と連携し、各種ソリューション提案に取組めます。また、ソリューション提案の質の向上を目的とした職員向け集合研修を年3回実施する計画です。(経営支援課)	・最良なソリューション提案のため毎月1回、主要店舗でよろず支援拠点サテライト相談所を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で6, 8, 9月については特別な場合以外は対面での相談が出来ませんでした。4, 5, 7月は対面相談が可能で14先の事業者が活用しました。お客様ソリューション提案の質の向上を目的とし職員研修を7月に実施し、下期に2回予定しております。
②. 最適なソリューションの提案	融資部	・創業時の金融支援やその他の各種支援については、千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫及び千葉県農業信用基金協会と連携を図り取組めます。(経営支援課)	・創業時の金融支援やその他の各種支援については、当組合エリア内の商工会、商工会議所を訪問し、当組合の取組みを理解して頂き、相談者への連携等の協力依頼を致しました。
ライフステージに応じた目標の実現や課題解決に向けたコンサルティング機能の発揮		・国、県、市町村の各種補助金、コロナ対策の支援金等の有効活用を促し、業務の効率化や企業価値向上の支援に取組めます。(経営支援課)	・中小企業診断士と事業継続を目的とし、外部環境の変化に対応すべく業務の効率化や企業価値向上のため各種補助金、コロナ対策の国・県等の協力金の提案を致しました。
外部専門家・外部機関との連携による支援	融資部	・国、県、市町村の各種補助金、コロナ対策の支援金等の有効活用を促し、業務の効率化や企業価値向上の支援に取組めます。(経営支援課)	
国や地方公共団体の中小企業支援施策を活用した支援	融資部	・国、県、市町村の各種補助金、コロナ対策の支援金等の有効活用を促し、業務の効率化や企業価値向上の支援に取組めます。(経営支援課)	
(2) 地域の面的再生への積極的な協力			
当組合が貢献可能な分野や役割に対し、地方公共団体や地域経済団体等と連携して地域活性化のための取組に協力します。	融資部	・千葉県の地域産業資源を活用した地域経済活性化を目的とした、「創業」を考えているお客様に協力します。(経営支援課)	・地域環境を活かした事業転換を計画しているお客様に、事業再構築補助制度等の各種補助金申請のため事業計画や資金計画作成に協力致しました。
地方公共団体との関係強化による地域活性化対策への協力		・中小企業者、小規模事業者の支援のため千葉県産業振興センター主催のセミナーの開催時に、開催場所の地方公共団体等と連携を図り、有効活用のため当組合取引先をはじめ地域内の対象者に広く案内し、参加者募集に協力致します。(経営支援課)	・千葉県産業振興センター後援の事業引継ぎセンターによる事業承継出張相談会の開催内容を営業店に周知し参加者募集に協力致しました。
地域の経済団体や中小企業関係団体等との関係強化による地域活性化対策への協力		・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る地公体等の施策(定住促進や雇用創出等に資する事項等)に積極的に参画し、必要に応じ促進活動に協力致します。(経営支援課)	・上期については、各地公体で地方創生のため取り組んでいる産業推進会議や地域ラウンドテーブルはありませんでした。
(3) 地域や利用者に対する情報発信			
当組合の地域密着型金融の取組みについて、地域やお取引先等へ情報を発信することにより、理解を深めて信頼を確立します。	融資部	・地域密着型金融の取組みに関する計画および取組実績をディスクロージャー誌で開示致します。	・令和3年度の計画並びに上期取組状況について、半期ディスクロージャー誌に掲載し開示致します。
地域密着型金融の取組みに関する情報のディスクロージャーでの公開		・地域密着型金融の取組みに関する計画および取組実績をホームページ上で開示致します。	
地域密着型金融の取組みに関する情報のホームページでの公開	融資部		

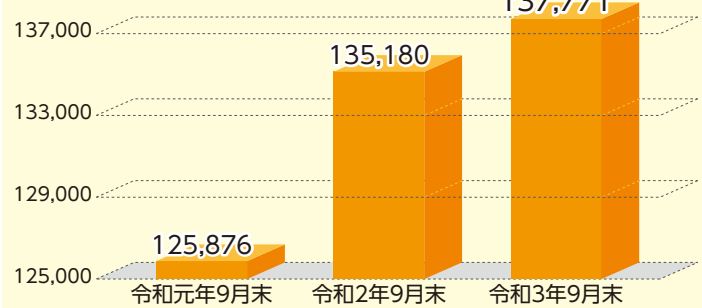
預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区分	令和2年9月末	令和3年9月末
預金残高	135,180	137,771

中・小口預金を中心とした預金獲得に努め、前年同期比2,591百万円増加しました。

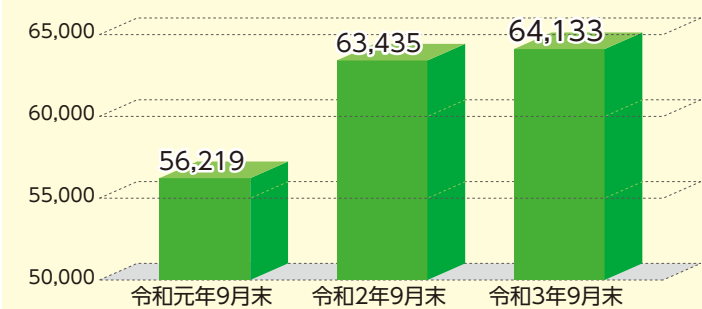
預金の推移



区分	令和2年9月末	令和3年9月末
貸出金残高	63,435	64,133

コロナ融資を中心に積極的に対応した結果、前年同期比698百万円増加しました。

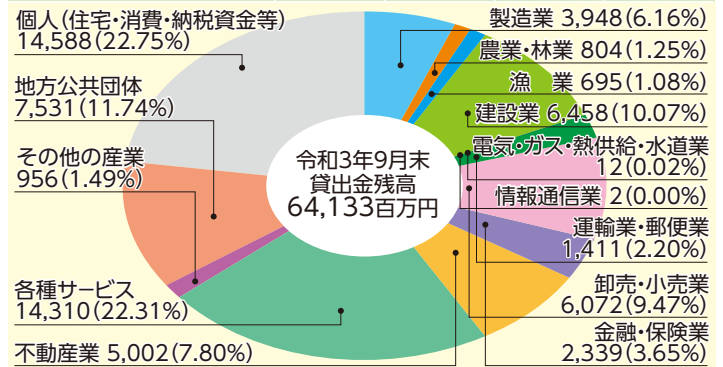
貸出金の推移



貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和2年9月末		令和3年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	4,264	6.72	3,948	6.16
農業・林業	1,037	1.63	804	1.25
漁業	583	0.92	695	1.08
鉱業	-	-	-	-
建設業	6,319	9.96	6,458	10.07
電気・ガス・熱供給・水道業	11	0.01	12	0.02
情報通信業	9	0.01	2	0.00
運輸業・郵便業	1,777	2.80	1,411	2.20
卸売・小売業	5,808	9.15	6,072	9.47
金融・保険業	2,352	3.70	2,339	3.65
不動産業	4,613	7.27	5,002	7.80
各種サービス	13,695	21.63	14,310	22.31
その他の産業	902	1.42	956	1.49
小計	41,375	65.22	42,013	65.51
地方公共団体	7,273	11.46	7,531	11.74
雇用・能力開発機構等	-	-	-	-
個人(住宅・消費・納税資金等)	14,786	23.30	14,588	22.75
合計	63,435	100.00	64,133	100.00



有価証券の時価情報

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和2年9月末					令和3年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額			
			うち益	うち損			うち益	うち損		
株式	776	747	△29	75	104	722	817	94	148	53
債券	22,213	22,299	86	189	103	27,013	27,175	161	213	52
(国債)	4,001	4,073	71	71	-	7,505	7,550	45	53	7
(地方債)	2,400	2,459	59	59	-	2,400	2,446	46	46	-
(社債)	15,812	15,767	△44	59	103	17,108	17,177	69	113	44
その他	2,709	2,914	204	331	127	2,564	2,946	382	405	23
合計	25,700	25,960	260	596	335	30,301	30,938	638	767	129

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和2年9月末					令和3年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	評価差額		貸借対照表計上額	時価	評価差額			
			うち益	うち損			うち益	うち損		
外国証券	300	302	2	2	0	-	-	-	-	-
国内債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	300	302	2	2	0	-	-	-	-	-

地域貢献に関する情報

1. 地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、茂原市から鴨川市までの外房地域一帯を営業地区とし、地域の事業者や住民が組合員となり、お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組合組織の金融機関です。

組合員、お客様一人一人の顔が見えるきめ細かな取引を基本としており、常にお客様の事業の繁栄や生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを活動の基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

2. 預金を通じた地域への貢献

当組合は、組合員をはじめとする地域のお客様の着実な資産づくりを支援するために、目的や期間に応じた各種預金・積金をご用意しております。令和3年9月末現在、1,377億円の預金をお預りしています。

3. 融資を通じた地域への貢献

当組合は、営業地区内で調達した資金(預金)を地区内の事業者や個人のお客様に対して円滑に供給(貸出)することにより、地域経済の活性化に努めることが最大の地域貢献と考え、積極的に融資業務に取り組んでおります。

(1) 貸出先数・金額(令和3年9月末現在)

区分	先数(先)	貸出残高(百万円)	内訳(百万円)	
事業者	1,521	42,014	(設備資金) 16,447	(運転資金) 25,566
個人	3,000	14,588	(住宅資金) 8,108	(消費者ローン) 970
地方公共団体	14	7,531		
合計	4,535	64,133		

(次頁へつづく)

地域貢献に関する情報

(2) 地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は、千葉県や茂原市など地区内各市町村の中小企業向け制度融資の取扱窓口に指定されており、令和3年9月末現在、1,458件、10,332百万円のご利用を頂いております。

制度の名称	取扱件数(件)	貸出残高(百万円)
千葉県中小企業振興資金融資	1,328	9,925
各市町村の制度融資	130	407
合計	1,458	10,332

(3) 当組合の融資商品の概要

当組合では、事業者や個人の資金ニーズにお応えするため、次のような融資商品を取り扱っております。

① 事業者向け融資

種類	概要
証書貸付	主に設備資金などにご利用いただく長期のご融資です。
手形貸付	主に運転資金などにご利用いただく短期のご融資です。
手形割引	一般商業手形の割引です。
当座貸越	一定の貸越極度額まで自由にご利用いただける当座預金の貸越契約です。

② 個人向け融資

種類	資金のお使いみち	ご融資金額(上限)	ご融資期間(最長)	担保・保証
住宅ローン	住宅の新築・増改築・購入	10,000万円	35年	不動産・保証人または保証会社
リフォームローン	リフォーム関連資金	1,000万円	15年	保証会社
カーライフローン	自動車等の購入・車検・免許取得費用	1,000万円	10年	保証会社
カーライフローン・リピート	自動車等の購入・車検・免許取得費用(お取引のあるお客様向け)	1,000万円	10年	保証会社
カードローン	事業資金以外の健全な消費資金	300万円	3年(自動更新)	保証会社
スーパーカードローン	事業資金以外の健全な消費資金	70万円	3年(自動更新)	保証会社
カードローン・アラカルト	事業資金以外の健全な消費資金	500万円	1年(自動更新)	保証会社
多目的ローン	商品・サービス代金の支払い	300万円	7年	保証会社
目的ローン	事業資金、旧借返済資金以外で資金使途が明確な資金	500万円	10年	保証会社
フリーローン	事業資金、旧借返済資金以外の消費資金	500万円	10年	保証会社
フリーローン・ラージ	自由(事業性資金は除く)	1,000万円	10年	保証会社
教育ローン	教育資金全般	200万円	10年	家族保証
教育ローン極度型チャンス	教育資金全般	500万円	3年(自動更新)	保証会社
シルバーライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	100万円	5年	保証会社
シニアライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	200万円	5年	保証会社
CSフリーローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	300万円	7年	保証会社
ぼうしんパートナーズ	運転資金、設備資金等の事業資金	500万円	5年	保証会社
パリアフリーローン	介護のための増改築、介護機器福祉車両等購入資金・施設入居費用	500万円	10年	保証会社
司法書士研修費用専用ローン	新人研修特別研修の授業料、教材費等の資金	100万円	5年	保証会社
職域サポートフリーローン	事業資金、旧借返済資金以外の消費資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社
職域サポート目的ローン	事業資金、旧借返済資金以外で資金使途が明確な資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社

4. お取引先への支援状況等

当組合は、地域経済の活性化、振興への貢献活動として、創業・新事業支援や要注意先等に対する経営改善指導、事業再生支援などに取り組んでおります。

(1) 創業・新事業支援

新規・独立開業、取引先企業の分野進出に対する資金ニーズについては、当組合のプロパー融資や政府系金融機関の代理貸付、地方自治体制度融資などを活用し取り組んでおります。

(2) 要注意先のランクアップの取組み

要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止を図るため、本部・営業店が一体となり、経営改善の可能性のある取引先を選定し、経営改善指導等の支援を行っております。

(3) 事業再生支援

取引先企業の早期事業再生を図るため、経営改善計画の策定を求めたり、貸出条件の緩和などの金融支援を行い、過剰債務の解消・再生に向けて取引先企業と協調して取り組んでおります。状況により千葉県中小企業再生支援協議会や中小企業診断士協会との連携を図り事業再生に向け取り組みをいたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業先に対し、資金繰り支援のため新規資金、条件緩和等の支援を行っております。

5. 地域へのサービスの充実

当組合では、地域の皆様への感謝を込めた企画や、ご利用者の利便性向上に努めております。

特に、ご高齢のお客様には色々な特典付商品をご用意しております。

- ・懸賞金付普通預金(年金口座)「心づくし」
- ・懸賞金付定期預金「福運」

- ・優遇金利定期預金「100歳100歳」
- ・年金日来店プレゼント
- 子育てファミリーを応援します。
- ・子育て応援定期積金「すくすく積み太くん」

6. 文化的・社会的貢献活動

当組合は、金融業務を通じた地域貢献だけでなく、色々な分野で地域のお役にたちたいと考え、たとえば次のような活動を行っております。

- ・しんくみの日週間…9月4日(土)に「しんくみの日」を記念して、当組合を会場に“献血運動”を実施しました。役職員38人のほか28人の一般の方も献血に協力をいただきました。次年度も継続していきます。



◆相談・苦情窓口

相談・苦情受付ホットライン



フリーアクセス 0120-940-339

までお願いします。